

悲鳴をあげている地球環境

～もっと、もっと、“もったいない”を習慣化しよう！～

2021年（令和3年）6月16日（水）

18:00～19:30



北九州市男女共同参画審議会市民委員
北九州ESD協議会個人会員
元九州大学農学部非常勤講師
金子良憲

<説明事項>

1. 自己紹介
2. 悲鳴をあげている地球環境 ～ 気候危機もコロナ禍も“人災”～
 - ① 「地球温暖化」に伴う災害発生・自然破壊 ～ CO2の上昇が主要因
(当面对策と抜本対策)
 - ② コロナ禍は自然環境破壊と密接な関係がある！
 - ③ 生態系と人間の距離が縮まった！ ～クマ、イノシシ…等の出没も“人災”～
3. IPCCの3つの特別報告書 (IPCC:気候変動に関する政府間パネル)
 - ① 1.5℃特別報告書
 - ② 土壌に関する特別報告書
 - ③ 海洋・雪氷に関する特別報告書
4. “地球温暖化”の主要因への対応 → 抜本対策としてのCO2削減
 - ① 世界の目標
 - ② 日本の目標
5. CO2削減の具体的な取り組み (金子が実践中の具体的事例紹介)
 - 6 楽しく節電
 - ② 食品ロスの削減
 - ③ 講座の開催実績 および そこからの学び
6. 北九州ESDアクションプラン(2021～2025)に向けて
7. 講演会参加者の感想 (例:折尾東市民センター と 北九州市立大学・学生)
8. 全国で2番目に“もったいない”を宣言した福岡県大木町の紹介
9. まとめ
10. “With コロナ”時代 → 「動画」および「オンライン講演会」の有効活用

以上